

講習と現地実習 〔道路橋の維持管理〕

— 道路橋の点検と管理 —

国土技術政策総合研究所
道路構造物管理研究室
室長 玉越 隆史

多様な劣化形態



多様な劣化過程



多様な劣化要因



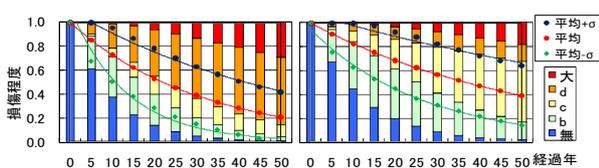
4

特殊な事象の存在



5

極めて大きな「ばらつき」がある劣化傾向



鋼板桁橋 主桁腐食 (A、B塗装系) の劣化曲線

6

外観性状とは一致しない深刻さ

PCブレン箱桁橋



7

致命的な影響をもつ局所の現象



8

点検の現状と課題

9

遠望やスクリーニングの限界とリスク



遠望やスクリーニングの限界とリスク



遠望やスクリーニングの限界とリスク



ただし、外観目視には限界も



19

ただし、外観目視には限界も



20

ただし、外観目視には限界も



コンクリートアーチ橋
橋長68.1m
S48竣工



21

維持管理の現状

- 定期的な近接目視は、最も有効かつ不可欠な点検
- 外観目視の限界をカバーすることが重要
 - 非破壊検査技術
 - 専門知識や経験（組織・技術者）
 - 知見のフィードバック
- マクロ管理とミクロ管理の両輪

22

参考資料

道路橋の補修・補強事例集

(社)日本道路協会

国土技術政策総合研究所資料 381号
「道路橋の健全度に関する基礎的調査に関する研究
～道路橋に関する基礎データ収集要領(案)～」

国土技術政策総合研究所資料 196号
「道路橋の定期点検に関する参考資料
～橋梁損傷事例写真集～」

国総研資料はHPよりダウンロードできます！

<http://www.nilim.go.jp>

23
